

青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部会 事務局(笠松中央公民館内) 電話388-3231

第33回 「少年の主張大会」 開催のお知らせ

と き 平成23年6月26日(日)
午前9時30分より
(午前9時より受付開始)
ところ 中央公民館大ホール
発表者 町内の小学生・中学生



みなさん是非、会場にお越しいただき
笠松の未来を担う子どもたちの思いに
触れてみませんか!!

笠松町青少年育成町民会議は、笠松町に住む青少年の健全育成のために各町内会の青少年育成員や各種団体、学校等が連携して、青少年の社会参加活動を推進し、心豊かな人材を育成していくために活動をしています。

【主な活動内容】

- **青少年教育部会** 「少年の主張大会」の企画運営や「青少年の作文」コンテストの開催など
- **家庭部会** 「二分の一成人式」冊子の作成や「家庭の日」啓発図面コンテストの開催など
- **非行対策部会** 「非行防止街頭活動」の企画運営や「青少年健全育成講演会」の開催など
- **広報部会** 「青少年町民だより」「臨時版」の発行や健全育成を図るための広報活動
- **地域活動部会** 「三世代ふれあい活動」の推進や地域活動についての研修会など

青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います。

笠松町内においての 非行・被害防止街頭啓発活動

7月3日(日) 地域の子は地域で守り育てる

協力団体：羽鳥保護区保護司会・羽鳥更生保護女性会
岐阜工業高校MSリーダー
主催：笠松町青少年育成町民会議





ボランティア活動を積極的に行い平成22年度表彰を受けられた団体のみなさんです。

◆笠松小学校JRC委員会



年間を通して全校児童に呼びかけ、地域の協力も得て空き缶の回収活動に努めました。その収益金で高齢者疑似体験セットのひじ、ひざサポーター、すべらない食事エプロン、白杖等を社会福祉協議会へ寄贈しました。また「銀の郷」を訪問し高齢者との交流も行いました。

環境学習の一環として毎月1回全校児童に呼びかけてアルミ缶回収を行い、その収益金で介助パー、ベッドサイドテーブルを購入して「シルバーポートふれあいの家」に寄贈しました。

◆松枝小学校 児童会 計画委員会

「あいさつを学校や地域に広げよう」をスローガンに活動し「握手付あいさつ」「名前付あいさつ」と工夫することで活動を推進、また校内だけでなく「家庭であいさつキャンペーン」として家族みんなであいさつに取り組めるよう活動しました。



◆下羽栗小学校 3年生



環境学習の一環として毎月1回全校児童に呼びかけてアルミ缶回収を行い、その収益金で介助パー、ベッドサイドテーブルを購入して「シルバーポートふれあいの家」に寄贈しました。

◆笠松中学校 3年生

平和学習の延長として「世界や地域のために自分たちが少しでもできることを・・・」という願いを込めてエコキャップやインクカートリッジ、アルミ缶回収や募金活動、老人保健施設の訪問や育てた花を施設に配ったりとクラスごとに工夫し、一人ひとりに地域貢献の心が育ってきました。



◆笠松中学校 生徒会



「生徒会で地域の皆さんに向けてあいさつ運動を展開したい」という願いを各小学校、駅、交差点において、あいさつ運動

を行い、生徒会が中心となり40名程のボランティアが参加しました。今後もあいさつが響く町を願い継続していきます。

◆岐阜工業高等学校 化学研究部



環境にやさしい「エコ消しゴム」を開発。開発した環境技術を活かして、小・中学校



への出前講座、夏休み親子教室、町イベントへの出店などを通して地域の方とふれあうことができ互いに成長しました。

笠松町青少年育成町民会議では地域社会に貢献する素晴らしい活動をしている青少年団体を年度毎に顕彰し、その活動を広く紹介することで、私たちの町を担う青少年の健全育成の輪が広がることを願っています。